

カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合はこちらに理由記載)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本			・廃棄物の削減、重機からの排気ガス抑制などを通じ、事業活動による環境負荷の軽減に取り組んでいる						6.6								15			
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本			・工所用看板の再利用を徹底し、廃棄物の削減に取り組んでいる										12.5		14.1					
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ									6.4 6.6											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ						3.9			6	7				12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ														12.6						
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ										7.2						13				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ														12.2	13	14	15			
公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本			・汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範を整備し、社内浸透を図っている															16 16.5		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本			・不正競争行為を含む行動規範の整備と社内研修を実施している																16	
	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本			・特許・商標等知的財産権の理解を促進し、業務において特許・商標等知的財産権の侵害にあたる事がない確認している								8.2 8.3	9								
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本			・社内会議などを通じて「個人情報に対する」情報管理ルールについて理解を促進している																	16
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																				16
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ								5			8		10		12	13	14	15	16	17
【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本			【予定】	・「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表を検討している			3						8	9	10					17	

